



ナーサリーつるみ えんだより

♪みどりのかぜをおなかいっぱいすって～

およげおよげ こいのぼり♪（こいのぼり：まどみちお）

もうすぐ“こどもの日”。

子どもたちは、制作やうたで鯉のぼりに親しんでいるけれど、実際に大きな鯉のぼりを目にする機会がないのでは？

保育園に鯉のぼりがあったらいいのにと思っていたところ、園の倉庫に眠っていた鯉のぼりを見つけました！数年ぶりに日の目を見て、園庭で元気におよいでいます。

子どもたちの健やかな成長を鯉のぼりに込めて。



今月の行事予定

1	月		17	水	サッカー教室
2	火	こどもの日集い	18	木	お誕生日会
3	水	憲法記念日	19	金	英語教室
4	木	みどりの日	20	土	
5	金	こどもの日	21	日	
6	土		22	月	
7	日		23	火	
8	月		24	水	
9	火		25	木	
10	水		26	金	英語教室
11	木		27	土	☆クラス懇談会/アンケート締切日
12	金	英語教室	28	日	
13	土		29	月	
14	日		30	火	
15	月	口座引き落とし日	31	水	サッカー教室
16	火	避難訓練			

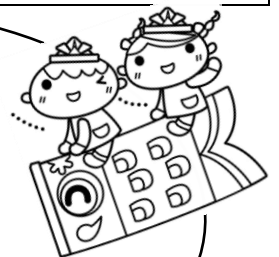
♪今月のうた♪

てんとうむし

作詞：清水あき・作曲：小林つや江

1. てんとうむしは あかいぶく
くろいボタンが てんてんてん
2. てんとうむしは かくれんぼ
てんてん みえたり かくれたい

保育園では、園全体で毎月のうたを決めて、お誕生日会のときに、みんなで歌っています。子どもたちがご自宅で□ずさんでいたら一緒にうたってみてくださいね。



【めだか】

ねらい≫1日、園生活を経験し、少しずつ慣れていく。

慣らし保育を経て、少しずつ笑顔を見せてくれるようになりました。玩具を渡してくれたり、甘えてくれたりするようにもなりました。5月から、通常保育となりますが、体調管理に気を付け慣れていけるように見守ってまいります。

【らっこ】

ねらい≫園庭や散歩先で体を十分に動かし、探索活動を楽しむ。

新年度が始まりあっという間に1カ月が経ちました。少しずつ新しい環境にも慣れ、子どもたちの笑顔も増えています。園庭や散歩先では、虫や花などに興味津々のみんな。お天気の良い日はお外でたくさん遊びます！

【あしか】

ねらい≫靴下や靴などを自分で履こうとする。

新年度が始まり、1カ月が経とうとしています。新しいクラスや担任にも慣れてきました。散歩や園庭遊びの際に着脱の機会の多い靴下と靴。保育園では、自分でやろうとする姿が見られています。ご自宅ではいかがでしょうか？おうちでもお子さまのやろうとする姿を見守ってみてください。

【ペンぎん】

ねらい≫園生活の仕方を身につける。

新年度がスタートし、早くも1カ月が経ちました。新しい環境にもだいぶ慣れてきたようです。今月も体調管理に留意しながら楽しんで過ごしてまいります。

【いるか】

ねらい≫生活の仕方がわかり、できることは自分でしようとする。

いるか組になり、1カ月が経ちました。トイレのスリッパを自ら揃えてきれいに整頓。肌着を上手にズボンの中にしまって、「できたよ！」と自信満々な姿も。お兄さん、お姉さんになったなぁと思う姿がたくさん増え、嬉しく思います。鉛筆やはさみ、箸の練習も頑張っていますよ。

今月から新しいお友だちもひとり増えて14人になります。みんな、楽しく過ごそうね。

【くじら】

ねらい≫友だちとの共同作業を通して、友だちの大切さとゆずりあいの心を育む。

年長組になって1カ月が経ちました。先日、4～5人グループになって鯉のぼり作り。頭、胴体、しっぽと、それぞれ話し合いで担当を決めて、グループ毎に一つの大きな作品を完成させました。集団生活の中で、自己の思いを主張するだけでなく、ゆずりあいや思いやりの心を育んでまいります。

【育みを知ろう！】

0歳児：大人との応答的、情緒的なかわりによって人への信頼関係を築きながら、様々なことを体験する中で好奇心をもちやってみたい気持ちが芽生えます。

1歳児：探索活動を重ねながら、つもり遊びで言葉が出始めます。遊びの中で、物と人とのかわり方を知るようになるとともに、自己主張が強くなり、自立への第一歩です。

2歳児：自分のしてほしいことやしたいことを言葉で伝えられるようになる時期です。運動機能も発達し、走る、跳ぶなどが上手になります。ごっこ遊びも楽しめるようになります。

3歳児：基本的な生活習慣が自立する時期です。知っていることについて言葉でイメージできるようになるのでごっこ遊びが多様になったりします。

4歳児：言葉が正確に使えるようになり、もっとも話す時期といわれています。人の感情を察したり我慢したりができるようになるので、友だちとの結びつきも深まる年齢です。

5歳児：自分の考えを持ちながら、相手を認めあいながら、目的に向かって協力できるようになります。柔軟性や巧緻性が高まるので、やればできるという自信を身につけていけるようになります。